

～ 育ちと学びの応援ファイル ～

すくらむ

あ さ ひ か わ

子どもについて
もっと知ってほしいなあ

子どもに関する情報を
共有したいなあ

お母さん
分かりやすく書かれていますね。
他の関係機関の資料も
一緒に綴ってあって
参考になります。
お子さんの支援について
「**すくらむ** あさひかわ」使って
一緒に考えましょう。

子どものことを
いろいろな方に知ってほしくて
「すくらむ あさひかわ」に
書いてみました。

様式 6-2

すくらぶ

子ども理解シート（学齢期Ⅰ）

作成日： 年 月 日 記入者：

見直し日： 年 月 日 記入者：

姓 名（ ）

学級（ ）

氏名：

項目	よき・できること	変になること、変なこと
目	本人にある変態として 人や物などとの関連で	本人にある変態として 人や物などとの関連で
学	読む、書く、話す、計算する、歌う、聞く、運動する、作る など	
習		
生	勉強、食事、衛生、物の整理、準備、手洗い、買い物、交通機関の利用 など	
活		
社会性	コミュニケーション、人間関係の形成、ルールや	
その他	上記以外の内容・発下位・変態（きょうだい）等	

子ども
いろいろな
「すくらぶ」
書いて

※特徴的な事柄について記入してください。特に思っている「変」な記入欄に書くなくても構いません。
※どの記入欄に書けばよいかわからない場合は、その行動や事柄が多く見られる記入欄に書いてください。

すくらむ
社会福祉公社

個別支援計画

作成日： 年 月 日 記入者：

見直し日： 年 月 日 記入者：

姓 名

生 誕

氏名：

学級

本人・保護者の希望や願い	支援者（関係機関）の意見

年 月	短期目標： ※月内の達成目標（～ 年 月）	

支援の手立て	評価調整の工夫

ていますね。

資料も

あって

す。

について

「わ」使って

よう。



令和5年5月

旭川市教育委員会

すくらむ あさひかわ は、保護者や教育、医療、保健、福祉、労働などの関係機関（支援者）が、子どものよさや課題について共通理解を図り、育ちと学びを応援（支援）していくためのファイルです。

各様式や関係機関（支援者）からの書類等を綴るためのリングファイルは、保護者が各自で用意します。



作成を通してできること

子どもの生活や活動に関する様々な記録が残り、「育ちのストーリー」を作ることができます。

子どものよさや課題を整理することができ、改めて子どもを見つめ直すことができます。

保育園や幼稚園、学校や関係機関（支援者）と共に作成することで、相互の関係や子どもの理解が深まります。

活用を通してできること

子ども自身が自己を理解するためのツールになります。

兄弟姉妹や祖父母等の家族にとって、理解促進のためのツールになります。

入園・入学・進学・転校などのときに、園や学校に子どもの状況を伝え、理解を促すことができます。



支援を受けている場合

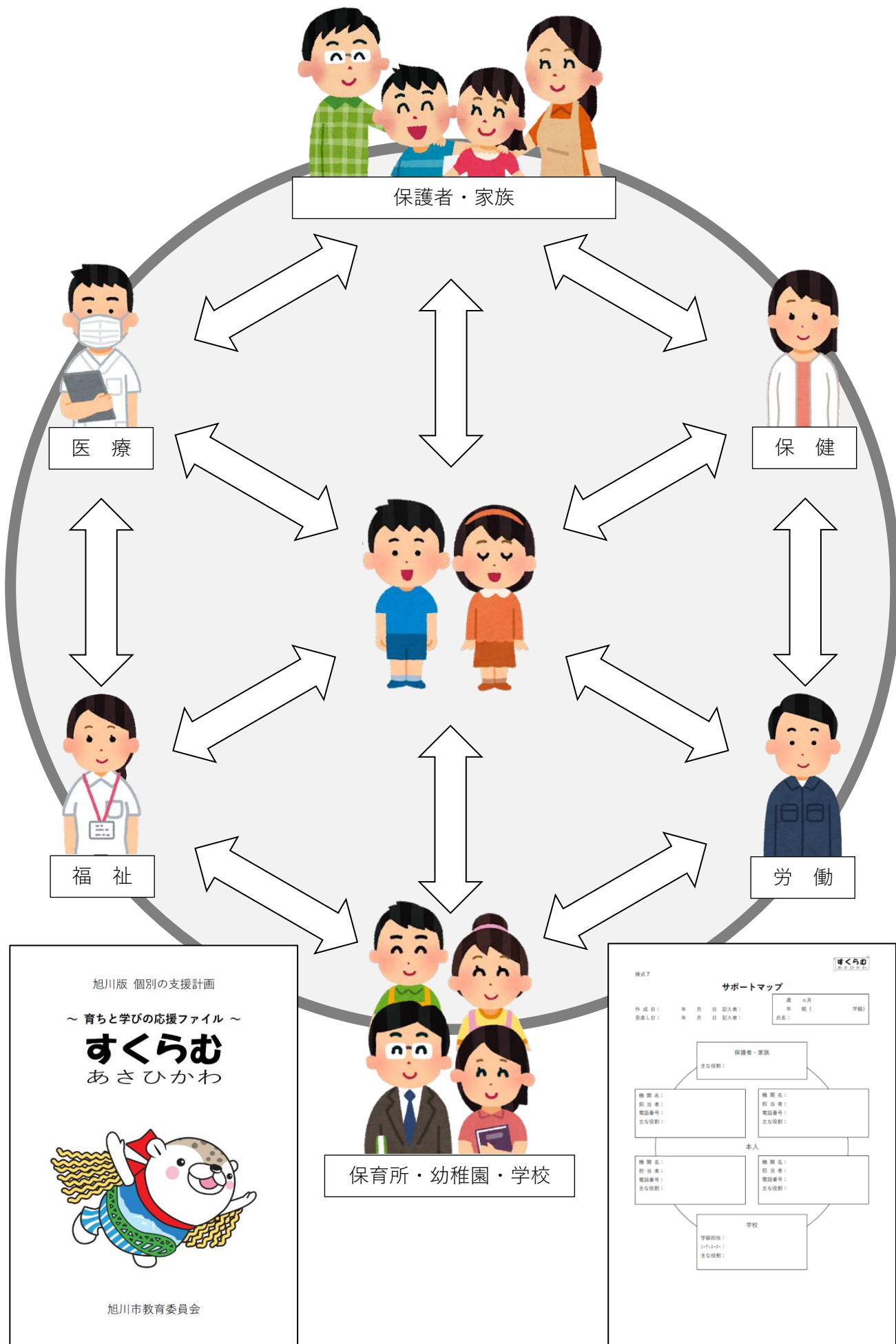
子どもの乳幼児期から学校卒業後までを見通し、長期的な視点に立った支援を考えることができます。

園や学校と子どもの状況や支援の手立てが共有され、適切な支援を受けることができます。



ライフステージの変更の際に引き継ぐことで、継続して適切な支援を受けることができます。

子どもが大人になってから、関係機関（支援者）に自らを理解してもらうためのツールになります。



Q **すくらむ** あさひかわ の様式は？

A **すくらむ** あさひかわ の様式は次の3つのグループから成り立っています。各様式のほかに、保育所や幼稚園、学校や関係機関（支援者）からの書類等も一緒に綴じておくと、あとで振り返ったり、関係機関（支援者）に伝えたりするときに活用できます。

①「基本情報」をまとめるシート

- ・様式1 フェイスシート
- ・様式2 医療・相談などの記録
- ・様式3-1 保育・教育の記録
- ・様式3-2 学校等の出席状況の記録
- ・様式3-3 習い事・塾・地域のサークルなどの記録
- ・様式4 妊娠・出産・発育の様子
- ・様式5 発育・発達の様子

②現状や今後の関わりを考える「支援計画」

- ・様式6-1 子ども理解シート（就学前）
- ・様式6-2 子ども理解シート（学齢期Ⅰ）
- ・様式6-3 子ども理解シート（学齢期Ⅱ）
- ・様式7 サポートマップ
- ・様式8 個別の支援計画

③必要に応じて活用するオプションシート

- ・様式9 同意書
- ・様式10 支援・福祉サービス等の記録
- ・様式11 子ども像（仮説）共有シート
- ・様式12 不登校支援シート
- ・やりとりやコミュニケーションの育ち 問診票
- ・子育てについて感じること 質問票
- ・成長曲線
- ・自由記録用紙

※**すくらむ** あさひかわ は、必要なときに必要な様式を使います。すべての様式や複数の様式をセットで使わなければならないものではありません。

Q どんな人が使えるの？

A **すくらむ** あさひかわ は、希望する人はだれでも使うことができます。
例えば、子育てが心配な保護者や、「転校が多い」「不登校（傾向）」「思春期」「慢性疾患がある」「アレルギーがある」「障害がある」などの子どものために、有効に活用することができます。

Q だれのもの？

A **すくらむ** あさひかわ は、本人・保護者のものです。したがって、基本的には本人・保護者が保管・管理します。

Q だれが作成するの？

A **すくらむ** あさひかわ は、保護者が中心となって作成するものですが、保育所や幼稚園、学校や関係機関（支援者）と共に作成することで、共通理解を図ることができます。

Q 作成と活用に関する相談は？

A お子さんが市立小中学校に在学している場合は、在学している学校（コーディネーター）が相談窓口になります。

▶ 様式のダウンロード先

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/218/251/252/p000926.html>

▶ 問い合わせ先

旭川市教育委員会 学校教育部学務課
電話 0166-25-7564

すくらむ あさひかわ は、「上川版 **すくらむ**」（2訂版）の各様式を一部改訂し作成されています。